

Mizuho Daily Market Report

2023/6/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	140.40	139.58	▲0.34	▲0.87
EUR	1.0692	1.0713	+0.0005	+0.0005
AUD	0.6594	0.6617	+0.0007	+0.0078
SGD	1.3522	1.3493	▲0.0010	▲0.0043
CNY	7.1186	7.1023	+0.0037	+0.0312
MYR	4.5760	4.5765	+0.0000	▲0.0280
THB	34.90	34.54	+0.00	▲0.23
IDR	14901	14890	▲103	▲80
PHP	56.21	56.24	+0.33	+0.10
INR	82.60	82.68	+0.38	+0.05

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.683%	▲0.8 bp	▲11.5 bp
日本(10年)	0.434%	+2.0 bp	▲0.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.381%	+6.9 bp	▲5.3 bp
オーストラリア(5年)	3.568%	+14.0 bp	+11.3 bp
シンガポール(5年)	2.951%	+4.1 bp	▲3.2 bp
中国(5年)	2.445%	▲0.4 bp	▲3.7 bp
マレーシア(5年)	3.465%	+0.0 bp	▲4.4 bp
タイ(5年)	2.192%	+0.0 bp	▲3.5 bp
インドネシア(5年)	6.051%	+2.3 bp	▲1.8 bp
フィリピン(5年)	5.587%	▲0.2 bp	▲8.0 bp
インド(5年)	6.919%	+3.0 bp	▲4.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,562.86	▲0.6%	+1.4%
N225(日本)	32,217.43	+2.2%	+3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,293.24	▲0.7%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,150.89	▲0.1%	▲0.0%
FTSTI(シンガポール)	3,189.01	+0.7%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,232.44	+0.1%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	1,381.26	+0.0%	▲1.7%
SETI(タイ)	1,531.20	+0.0%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	6,633.437	+0.0%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,521.64	+0.1%	▲1.1%
SENSEX(インド)	62,787.47	+0.4%	▲0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	260.44	+0.3%	▲0.1%
金	1,961.86	+0.7%	+1.0%
原油(WTI)	72.15	+0.6%	#VALUE!
銅	8,331.01	+1.2%	+2.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	138.80	—	141.30
EUR/USD	1.0630	—	1.0750
AUD/USD	0.6410	—	0.6730
USD/SGD	1.3400	—	1.3600
USD/CNY	7.0800	—	7.1470
USD/MYR	4.5300	—	4.6780
USD/THB	34.10	—	34.95
USD/IDR	14850	—	15080
USD/PHP	55.80	—	56.45
USD/INR	82.30	—	82.99

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は140円台前半でオープン。公示仲値決定のタイミングにかけ一時ドル売り優勢となるも、上げ幅を拡大させる日本株を横目に140円付近では下げ渋る展開。新規材料に乏しい中、一日中、狭いレンジでの推移が継続し140円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて軟調。前週末に発表された米5月雇用統計の好調な結果を受けドルが買われる流れが優勢となり、アジア通貨は軟調に推移。

海外市場のドル円は欧州時間こそ目立った値動きは見られなかったが、米州時間入り後に発表された米5月S&Pグローバルサービス業PMI、コンソリッドPMI(確報値)が下方修正された内容や、その後発表された米5月ISM非製造業景況指数も予想より悪化し、又雇用項目が分岐点の50を割り込んだ内容から、米労働市場の減速が意識される結果となり、ドル売りが優勢となり、139円台前半まで下落。売り一巡後は139円台半ばまで値を戻したが、米金利の上値重い展開を横目に、139半ばから後半にかけての狭いレンジ内での推移が続きクローズ。

【金利】

米金利市場は、中期で主に低下し、イールドカーブはスティープ化。ニューヨーク未明に債券売り優勢となっていた相場が、米州市場明け後、5月ISM非製造業景況指数が弱めに出たことで、発表後買い優勢へと反転し、10年債の利回りは、3.75%近辺から一時3.65%近辺まで低下。その後はやや戻して終了となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日、米指標の軟調な結果を受け市場はドル売りで反応したが、売り一巡後はドルを買い戻す動きも見られており139円台前半では押し目を買う動きも見込まれよう。

【本日の予定】

(日本) 4月 家計支出 / 実質賃金総額 / 毎月労働統計-現金給与総額
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 1Q 豪 国際収支・経常収支
(アジア) 5月 シンガポール PMI
(アジア) 5月 タイ CPI
(アジア) 5月 フィリピン CPI
(アジア) 5月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) 休場 韓国
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 4月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 4月 独 製造業受注
(欧州) 4月 西 鉱工業生産
(欧州) 5月 独 建設業PMI
(欧州) 5月 英 BRC既存店売上高
(欧州) 5月 英 建設業PMI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。